

機関紙・宣伝活動を強力バックアップ

機関紙・広報・ミニコミの研究交流、情報提供、編集協力、印刷・出版

日本機関紙協会大阪府本部

ご入会のおすすめと、会員拡大のお願い



転載用資料をダウンロードして使える
月刊『宣伝研究』を会員団体に送付

機関紙・ミニコミの研究交流&転載資料集です。各団体の機関紙活動の紹介。パソコンを使った機関紙づくりの実際もレクチャー。

時事問題から季節のカット、4コマ漫画、クロスワードパズル、パズル、まちいさがしなど転載して使える資料データはウェブ上からダウンロードできます。

会員団体には毎月1部お届けします。定期購読も歓迎します。

どのような団体でも、構成員一人ひとりをつなぎ、情報の共有のため機関紙はなくてはならない存在です。また、だれもが情報発信し、世論に訴えなければ、マスコミばかりに頼ってはられません。

機関紙・宣伝活動をともに進め、読者の願いを実現できる世論と運動を築いていきましょう。機関紙の理論と編集技術のみがき、読者の心に届く紙面づくりをともに進めましょう。機関紙づくりを支援し、どんな悩みにもお答えします。すべての機関紙発行団体に機関紙協会への入会を呼びかけます。

こんな活動をしています

- **共同学習**—編集講座やパソコン編集塾などを実施し、編集技術の向上、編集者の育成を進めています。
- **共同取材**—時事問題や戦争と平和の歴史探訪など編集者が共同で取材し、機関紙の内容を充実します。
- **共同選抜**—機関紙コンクールや年末・新年号機関紙コンテストを実施し、優れた典型例を発掘、普及し、編集技術や宣伝課題を研究します。
- **交流・情報提供**—月刊『宣伝研究』は、機関紙宣伝活動の交流とともに、転載して使える情報を提供しています。
- **編集協力・印刷**—印刷技術部では、新聞、ビラ、ポスター、パンフレット、雑誌、議案書、年史、自費出版などの編集協力、印刷受注をしています。編集会議にも出席し企画段階から提案します。
- **出版物の編集、発行**—総合編集部では、機関紙専門書をはじめ、読者の要求・運動の必要に応える幅広い分野の出版に取り組んでいます。

日本機関紙協会大阪府本部

〒553-0006

大阪市福島区吉野3-2-35 大阪機関紙会館

TEL06-6465-1201 FAX06-6465-1205

Eメール kikanshi@nike.eonet.ne.jp

大阪労金福島支店(普)2409513 郵便振替・大阪6-308499

印刷・出版のご相談は

日本機関紙出版センター

総合編集部 TEL06-6465-1254 FAX06-6465-1255
hon@nike.eonet.ne.jp

印刷技術部 TEL06-6465-1206 FAX06-6461-0767
kikanshi@oak.ocn.ne.jp

会費額（月額・円）

組 織 人 員	会費額
50人以下	1,600円
51人～100人	1,800
101人～300人	2,400
301人～1,000人	3,000
1,001人～3,000人	3,500
3,001人～5,000人	3,900
5,001人～8,000人	4,600
8,000人～10,000人	5,200
10,001人～20,000人	5,900
20,001人～30,000人	6,500

綱 領 **日本機関紙協会**

一、日本機関紙協会は、戦争と虚偽の宣伝とたたかみ、
真実を守りぬくためにたたかう

一、日本機関紙協会は、平和と独立、生活と権利を守る
民主的言論の育成強化のためにたたかう

一、日本機関紙協会は、国民的宣伝戦線統一のために
たたかう

*入会金は会費の2か月分です。
*会費は3カ月前納制になっています。

入 会 申 込 書

日本機関紙協会大阪府本部に、①入会金2か月分と②会費3か月分
③機関紙、運動方針1部をそえて
入会を申し込みます。

1. 入会金（会費2か月分）..... 円
2. 会費（3か月分） 年 月～ 年 月分として 円
3. 団体名
4. 住所・電話・FAX
5. 代表者名
6. 入会年月日 年 月 日

組織人員	人	編集長名				連絡先				
編集部の 年間予算	円	編集部員数	名目 実働	人 人	編集会議	月 年	回 回	通信数	年 年	通 通
機関紙名 ①		発行頻度			ページ建	頁	判型		発行部数	
機関紙名 ②		発行頻度			ページ建	頁	判型		発行部数	
機関紙協会への 要望など										